

一般演題(口頭発表)

日時	会場	領域	発表番号	筆頭演者	演題名
10月13日(木) 9:00~10:12	第5会場 3階 第1会議室	Transporter 1	O1-1	二木 梓	RosuvastatinのPBPK解析に基づいたBCRP遺伝子多型c.421C>Aによる輸送活性変動評価
		Transporter 1	O1-2	松本 健	生理学的薬物速度論モデル及びモンテカルロシミュレーションを用いたプラバスタチン血中濃度および薬物間相互作用の個人間変動予測
		Transporter 1	O1-3	竹原 一成	OATP1B1およびOATP1B3を介したヒト内因性マーカーとしてのGCDCA-Sの同定
		Transporter 1	O1-4	福地 由希菜	高いアルブミン結合特性を示す化合物の非線形薬物動態の解析
		Transporter 1	O1-5	和泉 沙希	Relative activity factor (RAF)法によるOATP1B1及びOATP1B3を介した肝取り込みクリアランスの定量的予測
		Transporter 1	O1-6	吉門 崇	細胞膜電位に依存する受動拡散を考慮に入れた、スタチンの肝細胞内-細胞外非結合形濃度比(Kp,uu)のin vitro評価
10月13日(木) 10:20~11:20	第5会場 3階 第1会議室	Transporter 2	O2-1	田中 伸明	ATP-binding cassette transporter C4によるプロスタグランジンD2及びD3輸送特性解析
		Transporter 2	O2-2	伴野 拓巳	Snail 過剰発現によるP-gp機能亢進におけるCaveolin-1リン酸化の関与
		Transporter 2	O2-3	八幡 昌寛	SSRIおよびSNRIの血漿中非結合型薬物濃度およびin vitro Ki値を用いたヒト脳内serotonin transporter占有率の予測精度の検証
		Transporter 2	O2-4	立川 正憲	Caco-2細胞における大気圧プラズマ惹起性細胞膜輸送変化の解明
		Transporter 2	O2-5	山城 貴弘	ヒトとラットにおけるPCFTのフラボノイド類感受性種差
10月14日(金) 9:00~10:00	第5会場 3階 第1会議室	Others	O3-1	高山 和雄	ヒトiPS細胞由来小腸上皮細胞の作製とその薬物相互作用研究への応用
		Others	O3-2	石田 誠一	医薬品候補に対する薬物動態・安全試験へのヒトiPS細胞由来肝細胞の応用に関する検討
		Others	O3-3	鈴木 基浩	バイオ医薬品の薬物動態試験の承認申請パッケージ調査
		Others	O3-4	Bi Jing	腎線維化マウスに対するビタミンD受容体活性化剤とビタミンA誘導体の治療効果
		Others	O3-5	月川 健士	異なる化学結合を持つPEG化亜鉛プロトポルフィリンの血中での安定性、腫瘍組織でのPEG鎖切断性、および抗腫瘍効果の比較
10月14日(金) 14:50~15:38	第5会場 3階 第1会議室	Absorption	O4-1	白坂 善之	P-gp基質薬物の消化管吸収動態モデル解析に基づく放出制御剤の最適化
		Absorption	O4-2	荻野 水紀	消化管運動抑制時における吸収性低下の回避を指向した celecoxib 新規固体分散体制剤
		Absorption	O4-3	田畑 藍子	固体分散体技術によるセサミンの生物薬剤学的特性改善
		Absorption	O4-4	鈴木 寛貴	自己ミセル形成型固体分散体技術によるシクロスポリン A 体内動態改善: 経口吸収性向上および食事の影響軽減
10月14日(金) 15:38~17:02	第5会場 3階 第1会議室	Pharmacokinetics	O5-1	Halder Shimul	新規カルベジロール固体分散体による低酸症条件下における経口吸収性変動の回避
		Pharmacokinetics	O5-2	佐藤 秀行	自己ミセル形成型固体分散体によるイトラコナゾールの経口吸収性変動回避
		Pharmacokinetics	O5-3	糸原 光太郎	生体肝移植患者におけるタクロリムスの生理学的薬物動態モデリング&シミュレーション: 肝再生とCYP3A5遺伝子多型の影響
		Pharmacokinetics	O5-4	杉山 雄一	アルブミン促進薬物肝取り込み: ヒト肝細胞を用いたアルブミン存在下における取り込み速度からヒト肝クリアランスの予測
		Pharmacokinetics	O5-5	八尾 祉顕	PBPKモデルを用いたセラバスタチンに対する複雑な薬物間相互作用の解析
		Pharmacokinetics	O5-6	千葉 康司	肝取り込みトランスポーターOATP1B1の活性変動の推定: レバグリニドのAUCの変動に及ぼす受動拡散と代謝固有クリアランスの影響
		Pharmacokinetics	O5-7	西山 浩太郎	トランスポーターを介したメフォルミンの生理学的動態モデルの構築
10月15日(土) 9:00-10:12	第5会場 3階 第1会議室	Drug interaction	O6-1	Kim Soo-Jin	CYP2C8およびOATP1B1を介したクロビドグレルによる薬物相互作用: in vitro阻害作用と臨床試験の解析
		Drug interaction	O6-2	浅海 竜太	肝取り込み及び自己誘導を考慮したリファンピシンの生理学的薬物速度論モデルによるCYP3A/CYP2C9誘導及び肝取り込みトランスポーター阻害作用を介した薬物間相互作用の予測
		Drug interaction	O6-3	年本 広太	阻害剤あり/なしの条件下における基質の血中濃度推移のみから阻害定数を正しく推定することは可能か?
		Drug interaction	O6-4	渡邊 亜紀子	社内で合成されたフルオロキノロン系抗菌薬によって引き起こされるシクロムP450 3A4に対する代謝依存的阻害のメカニズム解析
		Drug interaction	O6-5	高岡 尚輝	アルデヒドオキシダーゼ代謝阻害におけるヒトとマウスの分子種差および基質依存的差異
		Toxicity	O6-6	小西 慶吾	副作用発症メカニズム解明の手掛かりとなるニトラゼパム代謝酵素の同定
10月15日(土) 10:18-11:18	第5会場 3階 第1会議室	Pharmacogenetics	O7-1	齋藤 雄大	日本人集団で新規に同定されたCYP2C19遺伝子多型バリエーションの機能評価
		Pharmacogenetics	O7-2	公文代 将希	CYP2A6遺伝子多型バリエーション酵素の機能変化
		Phase I enzyme	O7-3	川瀬 篤史	プロテインキナーゼNによるマウス肝チトクロムP450の活性調節
		Phase I enzyme	O7-4	Chatuphonprasert Waranya	Polycyclic aromatic hydrocarbons induced the expression of cytochrome P450 family 1 in the human choriocarcinoma Bewo cells
		Regulation	O7-5	寺島 潤	がん細胞塊におけるCYPの発現誘導と発現調節の解析